(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2022年 6月 24日

静岡県知事 川勝 平太殿

提出者

住所 静岡県富士市比奈678番地

氏名 丸富製紙株式会社

代表取締役社長 佐野 武男

電話番号 0545-38-0103

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業	場の名	称	丸富製紙株式会社 今泉工場
事業場	りの所在	地	静岡県富士市今泉7丁目8番地25号
計画	i期	噩	2022年4月1日~2023年3月31日
当該事業場	場において	現に行	_{テっている事業に関する事項}
1	事業の	種 類	パルプ・紙・紙加工品製造業
2	事業の	規模	2021年度生産量 20,520 t /年
3	従 業 員	員 数	33人
	産業廃棄 連の処理		 『廃プラスチック類フローシート』 飲料古紙 → パルパー → 廃ポリエチレン → 脱水機 → 廃ポリエチレン置き場 →※委託処分 ※委託処分先⇒丸富製紙富士根工場・エコネコル・大興製紙・サニックス 『汚泥フローシート』 古紙原料 → 原水ピット → 生物処理槽 →汚泥沈殿槽 →脱水機 →汚泥ホッパー →※委託処分 ※委託処分先⇒丸富製紙沼津工場・富士製紙協同組合

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 産業廃棄物処理計画統括責任者:今泉工場長 産業廃棄物処理責任者及び計画作成部署:製造部 処理部門:製造部環境動力課 技術管理者:今泉工場 中間処理施設技術管理者 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 【前年度(2021年度)実績】 廃プラスチック 産業廃棄物の種類 汚泥 3,550 t 排 出 67, 241 t (これまでに実施した取組) ①現状 【目標】前年度対比3%削減 産業廃棄物の種類 汚泥 廃プラスチック 排 出 量 65, 224 t 3,444 t (今後実施する予定の取組) ②計画 汚泥については白水の回収量を上げ、歩留を上昇。 廃ポリについては、刃を更新し繊維付着量を減らす事で 発生量削減を図る。 産業廃棄物の分別に関する事項 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①現状 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ②計画

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項						
		【前年度(年度)第	 			
		産業廃棄物の種類				
	①現状	自ら再生利用を行っ た 産 業 廃 棄 物 の 量		t		
		(これまでに実施した取約	且)			
		【目標】				
		産業廃棄物の種類				
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t		
		(今後実施する予定の取約	且)			
自自	ら行う産業廃棄 「	物の中間処理に関する事項				
	①現状	【前年度(2021年度)実績		<u> </u>		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック 	万泥		
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	Ot		
		自ら中間処理により 減量した産業廃棄物 の 量	0 t	57, 222 t		
		(これまでに実施した取約	且)			
		【口 + 一				
	②計画	【目標】 前年度対比3%削		\r_\r_\r_\r_\r_\r_\r_\r_\r_\r_\r_\r_\r_\		
		産業廃棄物の種類自ら熱回収を行う	廃プラスチック 	汚泥		
		産業廃棄物の量	0 t	0t		
		自ら中間処理により 減量する産業廃棄物 の 量	0 t	55, 505 t		
		(今後実施する予定の取約	且)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
		【前年度(年度)実績】					
		産業廃棄物の種類					
	①現状	自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行った産業廃棄 物 の 量	t	t			
		(これまでに実施した取組)					
		【目標】					
	②計画	産業廃棄物の種類					
		自ら埋立処分又は海洋投 入処分を行う産業廃棄物 の 量	t	t			
		(今後実施する予定の取組)					
産	業廃棄物の処理	の委託に関する事項					
		【前年度(2021年度)実績】					
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック	汚泥			
		全 処 理 委 託 量	3,550 t	10,019 t			
		優良認定処理業者へ の 処 理 委 託 量	0t	0t			
	①現状	再生利用業者への処 理 委 託 量	593 t	503 t			
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0t	0t			
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	Ot	Ot			
		(これまでに実施した取組)					

(第5面)

	②計画	【目標】前年度対比3%削減				
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック	汚泥		
		全処理委託量	3, 444 t	9,718 t		
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0t	0t		
		再生利用業者への処理 委 託 量	575 t	488 t		
		認定熱回収業者への処理 委 託 量	0t	0t		
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0t	0t		
		(今後実施する予定の取組)				
₩ <u> </u>	※事務処理欄					